

篠田桃紅美術空間からの お知らせ

企画展 篠田桃紅芸術月間—2010—水鏡

「心のゆくえ エッセイと作品」

篠田桃紅美術空間では、岐阜現代美術館との共同企画として、篠田桃紅の誕生月である3月を「篠田桃紅芸術月間」とし、企画展にあわせて作品解説会、ワークショップ、コンサートなどの関連イベントを開催します。

○学芸員による作品解説会

日時 3月13日(土)午後1時30分

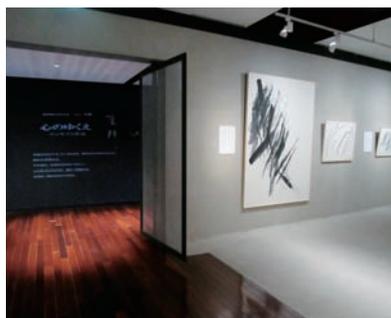
※約45分

場所 篠田桃紅美術空間・展示室

※入場無料、申し込み不要

○ワークショップ「桃紅さんへの手紙」

日時 3月20日(土)午後1時～4時



企画展会期…3月28日(日)まで

- 入館料…高校生以上300円・中学生以下無料
- 休館日…月曜日(休日を除く)、および祝日の翌日(土・日・休日を除く)
- 開館時間…午前9時～午後4時30分
- 照会先…篠田桃紅美術空間(市役所7階) ☎23-7756

【臨時休館日のお知らせ】

作品入替作業のため、3月29日(月)～4月5日(月)まで休館します。

○石田泰尚 バイオリン・ミニコンサート

日時 3月21日(日)午前11時開演

場所 篠田桃紅美術空間・展示室

演奏 石田泰尚さん(バイオリン)

※入場無料、申し込みが必要(申込期間

3月12日(金)まで)

場所 わかくさ・プラザ「学習情報館2階・創作実習室」

対象 小学生～高校生

参加費 800円

講師 ナカシマヒロエさん

※申し込みが必要(申込期間3月12日(金)まで)

ひとひと
女と男

ともに自分らしく生きよう vol.67

「さんかくの木」

男女共同参画社会

このコーナーでは、葉に書かれた内容をさんかくサポーターが紹介していきます。

「お父さん元気でるすがいい?これはだめよ。お願いします。」

このフレーズは、今はセリフ通り“だめ”の時代になっています。とは言え、年齢が高くなるほど「るすがいい」という意識が男性にも女性にも根強く残っているのは確かでしょう。

では、夫婦の家事分担はどの程度なのでしょう。買い物や食事の後片付け、洗濯や日常的な家事の大半は妻が負担しています。夫の担当は洗車や大工仕事などのたまに発生することぐらい。しかし20代～30代の若い男性はごみ出しをし、風呂掃除など家事分担はかなり進んでいます。男女共同参画の意識調査では「仕事や家事を分かち合うべき」が70%あったり、社会全体で男女の地位が平等だと答えた人が約10%にとどまったりで、意識と現実の格差がくっきりと出ています。

共働き世帯が増加し、女性が仕事をするに対する意識も変化している今だからこそ夫婦の共有時間を長くすることで、お互いを理解し気づかかっていくことが男女共同参画社会を実現していく上で非常に大事なこととなってきます。

次のような言葉が葉に書かれていました。「お父さん、私出かれますので夕食の準備、片付け、お願いします」「お父さん、これからもこのまま助けあってがんばっていきましょう」「あなた時々家事を手伝ってくれてありがとう」相手を思いやる温かい心が伝わってうれしくなりました。このように夫婦の世代の意識が変わっていき、良好な人間関係が築かれ豊かな日々になっていくことでしょう。

さんかくサポーター<J>

<照会先>さんかくサポーター事務局 (企画政策課内) ☎23-6876



◀わかくさ・プラザ「学習情報館2階」男女共同参画コーナーでご覧になれます。